

昨年の夏頃だったか、世界遺産「平遥」を紹介したテレビ番組を見た年上の友人からメールが来た。「城壁を歩きたい、泊まるなら四合院のホテル。中国語ができるあなたと平遥に行きたい」と。

平遥にはかねがね行きたいと思っていたので、即、「行きましょう」の返事し、旅計画に取りかかった。彼女が期待するほど中国語ができるわけではないが、拙い中国語を操って中国を旅することは大好きである。9月からお世話になっている中国語の先生が山西省太原出身だとわかり、先生にあれこれ尋ねた。夏は酷暑、冬は厳寒の山西省、おまけに春先は風が強いと黄砂が激しく降ると聞く。では、旅行の適期はと尋ねると「それは9月でしょう」という答え。しかし、9月までは待ってられ

ず5月末から6月にかけて旅することにした。

今回、四人で旅したが、計画は全て任せるわといわれ、私は三度も旅を楽しんだ。先ず、計画の段階。旅行書やネットで情報を仕入れ、メールや電話でホテルや交通機関の手配をする。そして旅行中。同行者三人は人生経験豊か好奇心旺盛で、何の不安も感じることなく楽しく旅することができた。帰国後は初めてフォトブックづくりに挑戦し、旅の思い出をまとめた。同行者からは「今回のような旅をして中国に興味湧いてきた」「ツアーでは味わえない濃い旅ができた」と嬉しいメールが届く。

中国旅行を計画される際の参考になればと旅程をまとめてみた。お役にたてば幸いである。

●行程表

月 日	行 程	宿 泊 (評価:○まあまあ◎とても良い)
5/31(火)晴 北京 29度	羽田発(NH1255)9:25 →北京着 12:20 北京西駅発(D2017)18:05発→(新幹線)→太原着21:34(所要3時間29分508km) <ul style="list-style-type: none"> ■ 空港には定時より15分早く着陸。北京の友人と動車チケットのデリバリで中国婦女旅行社ガイドが空港でお出迎え。 ■ 空港で両替、いくら以上か忘れたが両替金額が多ければ手数料は不要と聞き4人分を一度に両替する。 ■ 北京空港からのリムジンバスは1時間で北京西駅の南側に到着。 ■ 動車(中国の新幹線)は時間通り発車。時間通り到着。 ■ 太原駅で翌日の平遥行き列車チケットを買おうとしたがすでに売り切れ。夜10時近くだというのに長い行列。 	太原華苑賓館 太原迎澤街9号 0351-8828555 太原駅徒歩5分 標準間3室(含朝食) 248元/1室 (ネット予約) 泊まるだけだから安く て駅に近く、朝食付き。 評価は○
6/1(水)晴 平遥 30度 山西省にいる 間、毎夜洗濯。 乾燥している ので一晩で乾 く。着替えは 少なくて済む。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ホテル前から市内バスに乗り建南バスターミナルへ。建南バスターミナル終点に乗らなかったため、付近で下ろされ、道がわからなかった。親切な中国人がわざわざ案内してくれたので行くことができた。バスターミナルで平遥行きのバスチケットを購入しバスに乗る。中型バスで満席。 ■ 出発して約2時間、車掌に起こされ平遥古城の近くに到着したことを知る。下車した場所は何もない。オート力車の客引きが待っていたので、言い値(30元)でそれに乗る。ホテルまで約15分。城壁が見えるビューポイントで力車を止め、写真撮影のサービスをしてくれた。 ■ 平遥古城内観光3日間有効150元の共通入場券(パスポートを見せると70才以上は無料、60才以上は半額) ■ 3日の車チャーター(観光)と4日の太原発大同行きバスチケット、太原バスターミナルまでの車手配をホテルに依頼する。 	平遥/ 一得客棧 http://www.yide-hotel.com/index.asp 0354-5685988 豪華間1室450元/1室 単人間2室290元/1室 (メール予約)。 朝食は付かない、従業員は親切、280年前の古建築で雰囲気は最高。部屋は清潔で美しい。車やチケットの手配ができる。評価は◎
6/2(木)晴 平遥 32度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 城壁観光ホテル発8時半、城壁に上り2時間半かけて1周する。日差しを遮るものは何もないので暑いせいか、私たち4人以外誰も歩いている人はいない。上から城内が見られるのでお薦め。 ■ 19:30~20:30文廟の隣にある大戲院で伝統芸能ショーを鑑賞。お茶と茶菓子、スイカ付きで一人100元。午後3時過ぎに予約済み。建物の内部がすばらしい。 	平遥・同上
6/3(金)晴 平遥 32度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 8:00 11人乗り包車(ライトバン)でホテル前出発。8:30 双林寺着見学1時間45分 ■ 9:45 双林寺発。10:30 王家大院着 見学2時間半その後、王家大院の近くにあるレストランで昼食 ■ 13:45 王家大院発→15:00ホテル着(チャーター代320元) 	平遥・同上

月 日	行 程	宿 泊 (評価:○まあまあ◎とても良い)
6/4(土)晴 大同 30度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 8:00 チャーターした車(なんとBMW)でホテルを出発。途中大渋滞にあい迂回したため太原着が30分ほど遅れる。 ■ 10:30 太原長距離バスターミナル着。バスチケットを受け取り乗車。最後まで運転手が親切に案内してくれた。(チャーター代400円) ■ 11:00 太原発、一列3席の豪華バス(120円)。途中5分のトイレ休憩を挟み順調に運行。時間通りに大同に着く。 ■ 14:30 大同新南公路バスターミナル着、タクシーでホテルへ。 ■ ホテルで北京西駅行きの寝台車チケットの手配を依頼 ■ 大同旧市街見学 	大同 / 花園大飯店 http://www.datonggardenhotel.com/Public/webcon/Default.aspx 大南街59号 0352-5868666 大同駅から5キロ(城内)高級標準間3室(含朝食)330元/1室(ネット予約)設備がよい、部屋が快適、サービスがよい。従業員の感じがよい、車やチケットの手配ができる。 朝食が豪華。評価◎
6/5(日) 大同 曇 午後2時過ぎ、雷を伴うかなりのわか雨	<ul style="list-style-type: none"> ■ 8:50ホテル前からタクシーで出発 ■ 9:20雲崗石窟到着。12:00まで見学 ■ 中国三大石窟の一つというが、余りの見事さに圧倒されっぱなし。敦煌の石窟も是非みたいと思った。日本語ガイドを頼めばよかったかもしれない。 ■ 12:30石窟発(タクシー) ■ 昼食を食べ始めたころ激しい雷雨に見舞われる。道路はあつという間に川になるほどだった。雨が止むまでレストランで待つ。 ■ 夕方、ホテル近くのスーパーで山西名物の黒酢や中国食品を購入。 	大同・同上
6/6(月) 大同 小雨 北京晴30度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 8:33 大同駅始発(K616)〈所要6時間一等寝台車を予約〉→14:33 北京西駅着 ■ 山西省はほとんど雨が降らないと聞いていたが、朝からこぬか雨。持参の傘が役に立った。同行者の一人が大同駅手荷物検査台に電子辞書が入ったリュックを忘れてきた。気がついたのが発車5分前。列車長ほか駅員の連携で、北京西駅で受け取ることができた。親身な対応と行き届いたサービスに感動。後日、電話と手紙で感謝の意を伝える。 	北京/ 錦江之星北京前門店 http://www.jinjianginns.com/ 西打磨廠街224号 010-67052533 地下鉄2号線前門駅徒歩5分 標準房A1室289元 単人房A2室229元 各1室料金(電話予約) 前門近くで便利。ベッドは大きい。他は日本の古いビジネスホテル並み。宿泊のみなので安い。評価○
6/7(火) 北京 晴	<ul style="list-style-type: none"> ■ 北京発(NH956)8:30→13:05成田着・ホテル5時半発。前日、ホテルにタクシーを依頼。 ■ 予定より15分早く成田着。原発事故の影響か、成田は閑古鳥が鳴いていた。あつという間に出口へ。無事帰宅。 	

旅の決算 1元13円で計算(概算)

航空チケット(北京往復ANA) …約70,000円
宿泊費(7泊)(高橋費用) ……………19,000円
交通費 ……………12,000円
見学代 ……………5,800円
食 費 ……………5,800円
合計約……………112,600円

- ★交通費、見学代、食費は4名で頭割りの経費
- ★見学先の入場料は王家大院以外、70才以上は無料、60才以上は半額。パスポート提示。

●中国山西省 PR 日本センター

山西省の観光情報満載。動画も見応えあり。

<http://www.lets-go-shanxi.com/index.php>

●北京・中国婦女旅行社 <http://www.cwtm.com.cn/jp/index.jsp>(日本語有り)

☎ 010-85169953 E-mail: jplj@cwtm.com.cn

- * 動車(新幹線)チケットは10日前発売で当日購入は困難と聞いたので旅行社に購入を依頼した。日本語でメールのやり取りを何回もしたが、いつも誠実で丁寧な答えが返ってきた。
- * デリバリーサービス(200円)を使い、北京空港までチケットを届けて貰った。手配を頼むとキャンセルはできない。

- ネットでホテルの予約(中国語のサイト) 中国の携帯番号を要求するサイトがほとんどだが、「酒店预订中心(広州市)」のサイト <http://hotels.cthy.com/> は日本の携帯番号の入力でも予約ができた。折り返し、メールに返事が来る。情報が多彩で使い勝手がよかった。